

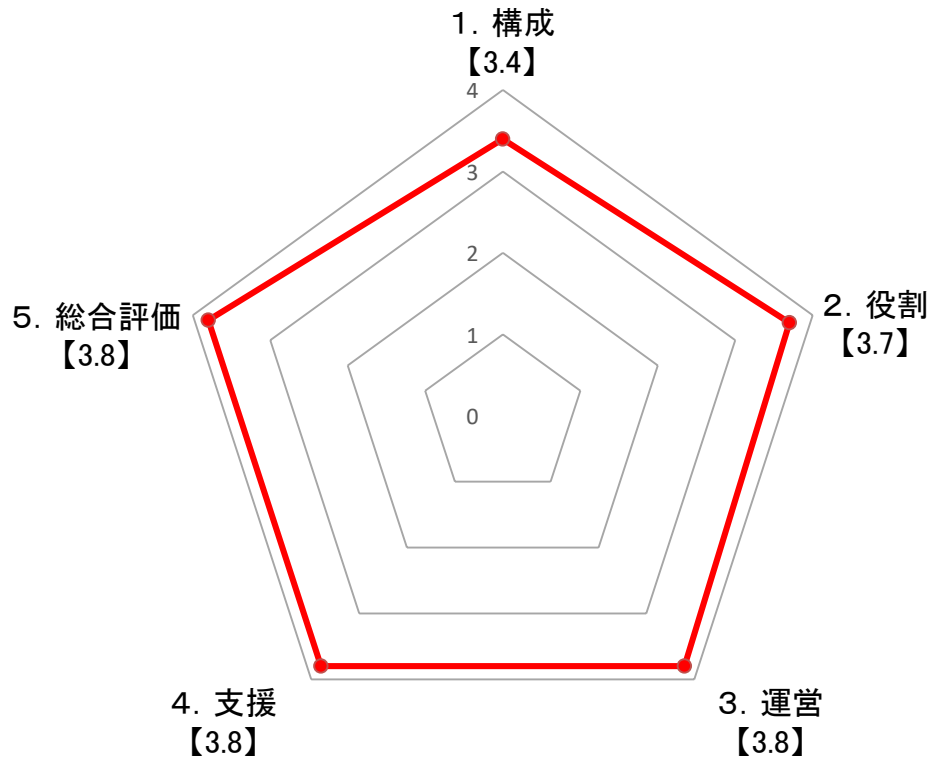
# 2020年度 取締役会の実効性評価結果について

責任者	長野取締役
対象者	全ての取締役、監査役 計12名
対象期間	2020年度(2020年4月ー2021年3月)
調査票	評価項目(構成、役割、運営、支援体制、総合評価) 質問数20問、4段階評価および自由記述
インタビュー	調査票の集計結果に基づき実施

2021年4月27日  
エスペック株式会社

# 【2020年度 取締役会の実効性評価結果】

## カテゴリ別アセスメント結果



【4】 適切 【3】 概ね適切 【2】 やや不適切 【1】 不適切

2020年度の取締役会の実効性は、取締役会の構成、役割、運営、支援の側面からアンケート形式による自己評価を行うとともに、その回答内容に基づきインタビューを行い、2021年4月開催の取締役会で評価いたしました。

その結果、経営に対する監督機能を発揮するための体制が構築されていること、また、自由闊達かつ建設的な議論、意見交換が行える条件が整っていることを確認し、取締役会全体の実効性は確保できていると判断いたしました。

一方、今後の課題として、「社外取締役割合の拡大」「取締役会メンバーの多様性の確保」等について取り組む必要があることを確認いたしました。

今後もさまざまな観点から議論を重ね、さらなる実効性向上に努めてまいります。